

若越の林業



勝山市村岡町暮見地係の民有林 (H30 年度利用間伐実施)
(法恩寺山有料道路沿い)

法恩寺山有料道路沿いの利用間伐施業地です。スキー
ジャム勝山への観光客など多くの入込者が通行すること
から、景観保全にも努めています。

今後も、このような施業地が増えるよう山ぎわの間伐を
進めていきます。

(奥越農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課)

2019 **5** No. 719

「森林経営管理制度」がスタートしました！

適切な経営管理の行われていない森林を、意欲と能力のある林業経営者や市町に委ね、森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図るため、森林経営管理法に基づく「森林管理制度」が平成31年4月からスタートしました。

また、この森林管理制度の創設を踏まえ、市町が実施する森林整備等に必要なる財源に充てるため、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法が3月に可決されました。

※ 適切な経営管理の行われていない森林所有者不明の森林や不在村者の所有林など、相当な期間(概ね15年以上)森林整備が行われていない森林

■ 制度の概要

この制度は、森林所有者に適切な経営管理を促すため、自ら所有する森林の適切な経営管理を行う責務があることを明確化したうえで、

- ① 市町は、経営管理が行われていない森林を対象に、森林所有者に今後どのような森林を経営管理したいのか意向を確認します。
- ② 森林所有者から経営管理

を市町に委託したいとの回答があった場合、市町は森林所有者と協議したうえで、経営管理の委託の手続きを行います。

- ③ 市町は、森林所有者から委託を受けた森林のうち、林業経営に適した森林を意欲と能力のある林業経営体に再委託します。
- ④ 自然的条件が悪いなど林業経営に適さない森林は、市町が管理を行います。
- ⑤ 併せて、所有者が不明で手入れ不足となっている森林の場合にも市町が経営管理できる特例が措置されています。

■ 期待される効果

森林経営管理制度の導入により、市町にとっては、これまで林業経営が可能であるにもかかわらず、放置されていた森林が経済ベースで活用され、地域経済の活性化に寄与するとともに、間伐手遅れ林の解消や主伐後の再造林の促進により、土砂災害等の発生リスクが低減し、地域住民の安全・安心に寄与するといっ

たメリットが期待されます。

また、森林所有者にとっては、市町が仲介役になることから、長期的に安心して所有する森林を任せられるようになることが期待できます。

さらに、林業経営者にとっては、多数の森林所有者との間で契約を交わすのではなく、市町から経営管理の権利設定を受けることにより、集積・集約化の手間を軽減し、経営規模や雇用の安定・拡大につながられる等のメリットがあると考えています。

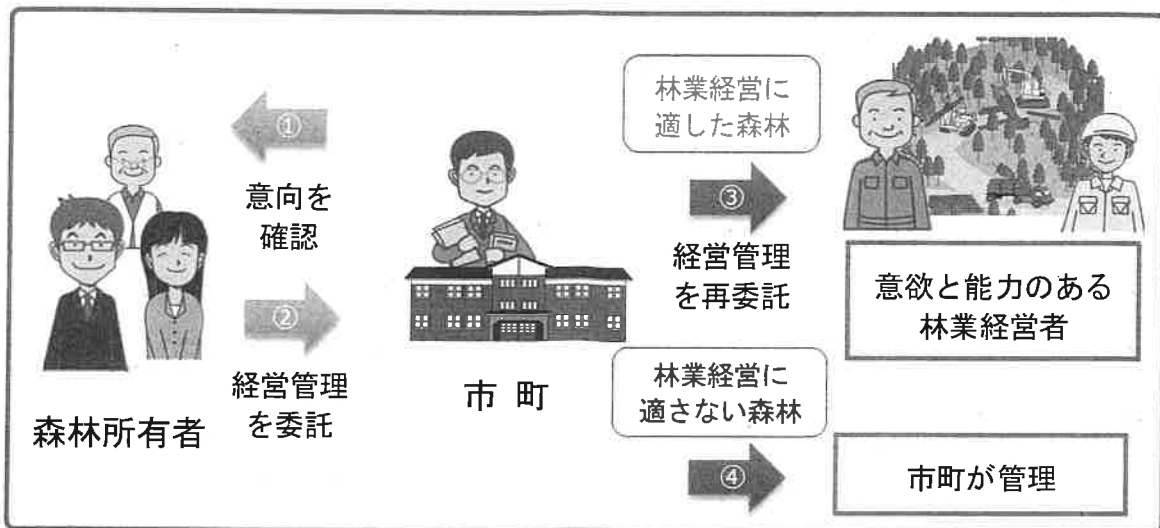
■ 制度導入に向けた取組み

森林経営管理制度は、市町が中心的な役割を果たし、これまでにない手法で森林の適正な経営管理を進めようというものであり、市町をはじめ、県、森林組合や素材生産業者、さらには地域の関係者の皆様が、その趣旨や運用等について理解を深め、連携して取り組んでいくことが重要です。

そのため、県では市町の担当者が円滑に事務を進められるようサポートしてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

(森づくり課)

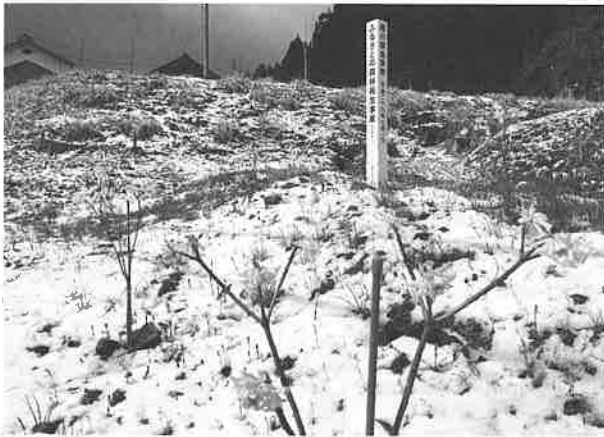
森林計画・管理グループ



管内だより



▲ ミツマタの植栽



▲ 現在の状況



▲ 間伐地周辺の広葉樹林



▲ しいたけ原木の調査

丹生地区における特用林産等の取り組み

(越前町)

箕松地区におけるミツマタ栽培

越前町箕松地区では、近年イノシシから、田畑、庭を掘り返される獣害を受けており、頭を悩ませていました。そのような中、区長が視察で他県のある地域を訪ねた際、あたり一面にミツマタが花を咲かせており、イノシシが有毒植物のミツマタを嫌うのが、獣害が減少していると聞きました。

箕松地区では50年程前までミツマタを栽培し、冬期間に和紙原料として出荷していたことから、ミツマタを復活させることで、獣害防止、景観整備、地域振興の「一石三鳥」を図ることを考えました。

民間企業の緑化募金活動の助成を受けて苗木を購入し、平成29年秋、30年春の2回に分け、集落周辺に計1,100本を植栽しました。その後、草刈などを行っています。今のところ植栽地周辺では獣害が見られません。

現在、苗は大きく育ち、50センチ前後となり、この春は花を咲かせるま

しいたけ原木の確保

でになりました。数年後、一面に花が咲き、獣害が減り、花見に訪れる人が増え、再び和紙原料として出荷することで、地域活性化につながることを願っています。

越前町では、5名の方が、コナラ等といった広葉樹の原木から、大型・肉厚な「香福茸」等のしいたけを生産しています。原木は他から購入する場合と自ら山で伐採する場合があります。直径が10センチ程までが、作業効率も含めて適寸といえます。

しかしながら、薪炭林として広葉

樹林が活用されていた昔と違い、現在、立木が大径化していることから、身近な山林では原木として手頃な広葉樹がなかなか見当たりません。

そこで、間伐事業地周辺で広葉樹林がある場合、しいたけ生産者に情報提供し、一緒に山を歩き、原木に適した広葉樹であれば森林所有者へ伐採等のお話しをさせていただくといった取り組みを始めたところです。

今後は、こうした取組みを継続するとともに、「コナラ等広葉樹の植栽を行うなど、将来的な原木確保の取組みも行っていききたいと考えています。

(丹南農林総合事務所)

丹生林業・木材活用課

ふくい県産材利用功労者知事表彰・福井県農林漁業賞に選ばれました!

ふくい県産材利用功労者知事表彰

県では、県産材を使用する意欲の向上を図り、更なる需要拡大につなげることを目的に、木材需要の多くを占める住宅分野において、県産材を積極的に加工または使用し、県産材の利用拡大に貢献した団体を表彰しています。「木材加工部門」と「住宅建築部門」の2部門を設けており、今回は各部門で2団体が選ばれましたので、ご紹介します。

【木材加工部門】

- ・株式会社武笠：製材から建築まで自社で一貫して実施、地域工務店にも県産材を供給しています。
- ・有限会社島崎製材所：構造材に加えてスギのフローリング材などの内装材を生産、供給しています。

【住宅建築部門】

- ・株式会社みつぐはうす工房：デザイン性を持たせた内装を提案し、県産材の温もりあふれる居住空間を創造しています。
- ・杉谷建設有限会社：構造材を見せることにより木の香りや表情を楽しめる家づくりを提案、施工しています。



福井県農林漁業賞

県では、地域の農林漁業の振興に中心のかつ先導的な役割を果たしている方や、新たな発想を生かして農林漁業等に意欲的に取り組み、その活性化に貢献している方を表彰しています。

このうち、林業分野は下記の部門で選ばれましたので、ご紹介します。

【農林漁業経営者部門】

酒田 悦子氏：県産山行苗木の約4割を生産。また、県が開発した松くい虫に抵抗性を持つアカマツを県内で唯一生産しています。



◀ 酒田氏の活動の様子

【感謝状】

坂本 均氏：大野市六呂師の「ハックルベリーの森」を中心に森林・環境教育を実践。次代を担う子供たちを中心に年間3,500名を指導しています。



◀ 坂本氏の活動の様子

「緑の募金」事業の紹介をします

皆様からお寄せいただいた募金は、下記の事業に活用させていただいております。

公益社団法人福井県緑化推進委員会

事業区分	対象経費	事業名	事業内容
森林の整備	森林の整備及びこれに付帯する事業などに要する経費であって苗木、樹木、作業用器具、保護具、資材などの購入、保険料、交通費、借損料、運搬費、消耗品、事務費、謝金、委託費等とする。	学校林活動整備事業	児童・生徒が学校林の整備を体験する中で、自然環境との調和、資源の循環利用等に関心を持ち、緑豊かな環境づくりに理解を深めさせるもの。
		グリーンボランティア活動支援事業	市町緑化推進委員会及び、森林ボランティア団体等が、広く都市住民等の参画を呼びかけ、森林整備の体験を通じて、森林、林業の理解を深めるもの。
緑化の推進	緑化思想の普及啓発、地域、公共施設の環境緑化、植樹祭等の行事、緑の少年団等の育成に要する経費であって、上記に準ずる。	地域緑化推進事業	集落、各種団体、グループ等地域住民の自主的な参画による植樹活動等で、市町緑化推進委員会の事業計画に基づき、広く地域緑化の整備推進を行い募金活動の活性化に資するもの。
		環境緑化事業	学校、公民館、福祉施設、地域の公園、広場等の樹木植栽、環境緑化を行い、緑化意識の高揚啓発に努めるもの。
		県民緑化活動推進事業(緑化木配布)	市町緑化推進委員会が、緑化強化期間中心にして実施する無償苗木の配布、講習会、講演会等、各種緑化行事を行い緑化運動の普及啓発を図るもの。
		緑の少年団活動支援事業	緑の少年団の新規結成及び既団の活動育成、ならびに県連盟への活動支援を行い緑化思想の普及を育むもの。

New Face

林業の



福井県森林組合連合会 櫻井翔太さん

(福井県
森林組合連合会)

味の筋力トレーニングとともに力を吸収していただき、今後の森林・林業活性化の中心的役割を果たされる人材として活躍されることを期待しております。

福井県森林組合連合会 櫻井 翔太 さん

今回は、福井県森林組合連合会の櫻井翔太さん(27)をご紹介します。

櫻井さんは、平成30年1月から福井県森林組合連合会に主にバイオマス関係の仕事に従事されています。前職とは全く違う世界の仕事に戸惑いも多いようですが、諸先輩方から業務に必要な知識や技術を教わりながら仕事に励んでおります。櫻井さんに林業の仕事について感想をお聞きすると、「今まで全く係わりが無かった世界であり、日々新鮮な気持ちで仕事に携わられてい



バイオマス関連事務処理の様子

る。まだまだ諸先輩方に教わることが多く、迷惑もかけていると思うが頑張っていたい。」と話をされていました。

これから様々な体験を積むことになると思いますが、趣味の筋力トレーニング

頑張る

自伐林家・事業体



『自伐林家的森業*』 下久米田里山保全会

代表 幸川 賢悟

奥山化してしまった里山を守り健全な森林にする活動に取り組んでいる下久米田里山保全会代表の幸川賢悟さんをご紹介します。

幸川さんは、イノシシなどの獣害対策として、除伐やクマザサ刈り、獣害防止柵の維持管理など、「森林ボランティア」として、里山整備活動を行ってきました。

そんな活動を続けていくうちに、今では放置竹林の整備(伐採竹のチップ化処理含む)活動も行うようになり、「竹林整備と有効利用」といった研修の講師や、「企業(リコージャパン株式会社他)」、「地域住民」、「森林所有者」、「行政(坂井市)」の4者が連携した森林整備・保全活動を牽引するまで至っています。

私たちは、幸川さんの活動に森林ボランティアとして参加している方々が、伐倒・造材・搬出の技術を少しでも習得し、自ら森林を継承(相続)した際などに、「自伐林家・事業体」として活動を開始されることに大いに期待しています。

*「自伐林家的森業」: 自身が所有する山で自ら伐採等の施業を行う「自伐林家」の他、副業やアルバイト、ボランティアとして、森林整備活動や森林・林業関係のイベント等を行うこと。

(NPO法人 土佐の森・救援隊から引用)

(坂井農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課)



▲ 左から2人目 幸川賢悟氏



▲ 「竹林整備と有効利用」研修会の講師として活躍



▲ 「企業(リコージャパン株式会社他)」「地域住民」「森林所有者」「行政(坂井市)」が連携した森林整備・保全活動



心去り材の曲げ強度について

総合グリーンセンター 山田 真幹

1. はじめに

県内の人工林資源は40年から55年生がピークとなっており、今後、さらに高齢級に移行することで、増加してくる大径材の用途拡大が課題となっています。大径材の用途対策の一つとして、心去り材としての利用が考えられますが、これらの強度等の性質が解明されていません。そこで、心去り柱材の曲げ強度試験をしたのでその内容を報告します。

2. 試験内容について

県産スギ大径丸太から、心去り柱材を表1のように製材し、減圧乾燥を行いました。乾燥後、1200mm角に仕上げを行い、気乾状態まで養生した後、実大試験機により写真1のように実大曲げ試験を行いました。試験材の設置向きは、図1のように柁目を下向きに設置し荷重をかけました。

3. 試験の結果

実大曲げ試験の結果を図2に示します。

横軸を曲げヤング係数、縦軸を曲げ強度とし、下部の点線は日本農林規格の機械等級区分材の告示の基準強度、その下の破線は無等級材の基準強度を示しています。今回の結果では、すべての材が無

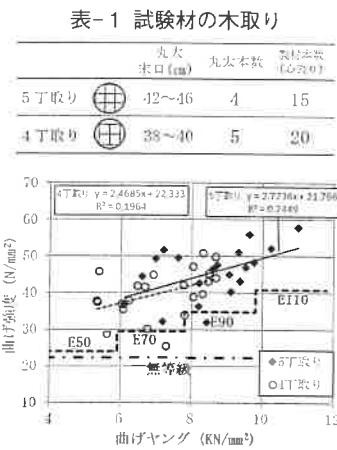


図-2 曲げヤング係数と曲げ強度

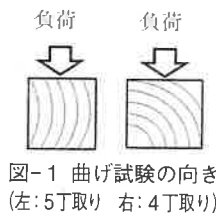


図-1 曲げ試験の向き
(左:5丁取り 右:4丁取り)

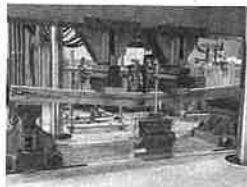


写真-1
実大曲げ試験の状況

※機械等級区分とは、これを応用し、ヤング係数(たわみやすさの係数)を非破壊的に測定し、その値から強度を推定して等級区分を行ったものです。

機械等級区分による頻度についても、過去の試験結果と同様にE70とE90が多い結果となりました。

4. おわりに

スギ心去り柱材の曲げ強度については、基準強度をおおむね満たしており、建築資材としての活用が見込めることが分かりました。

森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報 [5月、6月開催]

研修会、講習会の名称	月 日	時 間	場 所	申込み
ふくいの里山ビジネス塾 一越前カンタケ・ウスヒラタケ一	5月26日(日)	13:30~15:30	おおい町佐分利公民館 (おおい町・きのこの森内)	①
ふくいの里山ビジネス塾 一香福茸(原木しいたけ)一	6月23日(日)	10:00~12:00	オタイコ・ヒルズ(越前町)	
木材生産講座 一高性能林業機械を学ぶ一	5月8日(水)~10日(金)	8日午後~10日午前まで	大野市角野地係山林	②
木材利用講座 一国産早生広葉樹の取り組みと将来の林業経営一	5月21日(火)	15:15~16:30	県 総合グリーンセンター (ふくい林業研修センター)	
森林環境・教育講座 一花のある暮らし体験一	6月2日(日)	10:30~12:00	県 総合グリーンセンター (ウッドハウス九頭竜)	
森林環境・教育講座 一親子林業体験(県産材を使ったDIY)一	6月2日(日)	14:00~15:30	県 総合グリーンセンター (ふくい林業研修センター)	
木材生産講座 一ドローンを活用した森林調査一	6月5日(水)	午後		
木材生産講座 一自伐林家の育成(道具の手入れ・草刈り機)一	6月11日(火)	午後		
木材生産講座 一森林施業の安全対策一	6月25日(火)	午後		

※日程などについては都合により変更する場合がありますので「申込み・お問い合わせ先」に確認願います。

	番号	申込み・お問合せ先	電話番号	FAX番号
【申込み・お問合せ先】	①	県 森づくり課 森林資源活用グループ	0776-20-0443	0776-20-0655
	②	(公社)ふくい農林水産支援センター 人材・研修支援課	0776-21-8315	0776-23-0931
【全般に対するお問合せ先】		県 総合グリーンセンター 技術指導グループ	0776-43-6503	0776-67-0004



県森連だより

「ふくい林業カレッジ」開講

去る4月16日、福井の林業の担い手を育成する「ふくい林業カレッジ」に平成31年度研修生が入校しました。4期生となる研修生は、高校新卒1名、1・Uターン者2名を含む男女6名で、年齢構成は10代から40代と若い世代が志高く入校しました。

研修は4月17日から始まり、3月末までに林業の知識や技術に関する講義約400時間、林業に必要な資格の取得約200時間に加え、県内の林業事業者で約600時間のインターンシップを行い、林業の技術を取得します。(公財)福井県林業従事者確保育成基金が県から業務受託し、県総合グリーンセンターおよび県内の山林等にて研修を行います。



▲研修生誓いの言葉

平成30年度に受講した3期生6名は4月からそれぞれ森林組合や民間の林業事業者、木製品加工会社に就職し、林業従事者としての第一歩を踏み出しました。4期生もそれに続き林業の担い手となるべく成長を遂げることを期待します。



▲林業カレッジ4期生

「合同先進地視察研修」開催

去る2月12日、13日に、県と合同で「合同先進地視察研修」を開催し、総勢21名の方々に参加いただきました。

視察先として、1日目は、今注目を浴びている単板積層材「構造用LVL・造作用LVL」の製造・販売を行っている「株式会社オロチ(鳥取県)」の工場視察や、原木供給先である日南町森林組合と意見交換を行いました。2日目は新たな木材製品

「ケボニー」を使用した建設中施設の視察および概要説明を「バルセロナトレード日本事務所(岡山県)」から受けました。

「ケボニー」はトウモロコシの芯など穀物残渣物から製造したフルフリアルコールを国産スギ材に加圧浸透処理し、防腐・防蟻性や形状安定性を高めた木材製品であり、県産スギの活用拡大のヒントとなる、大変有意義な視察研修となりました。

この研修を通じ、今後、福井県内の林業・木材産業のたいなる発展に繋がることを期待するばかりです。



▲1日目：株式会社オロチ工場



▲2日目：ケボニーを採用した建設中施設

(福井県森林組合連合会)

(株)ジッタは森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています。

森林測量システム

お客様の視点にたったご提案を心掛けています。

弊社測量システムは、森林・地籍・GISでの調査・測量の簡素化を目的として開発されました。GPSとコンパスの混在使用が可能で、代表的なデジタルレーザーコンパス TruPulse360に対応しています。PC用ソフトウェア Assist Office にセットされた計画図や地形図などの座標を持った背景地図を外業用システムへ切り出します。現場で見慣れた地図を背景に調査・測量し、データの形状等を確認しながらの作業が行えます。今までは事務所に帰ってからしか確認できなかった測量精度や面積、形状の全てが現地でも把握できます。コンパス測量にも対応しており、放射・逆放射・前方交会・2方向からの周囲測量などができます。ShapeファイルなどのGISフォーマットにも対応していますので、GISシステムへの取り込みも容易にできます。森林測量・地籍調査・GISデータ収集などの分野で効率化が図れます。

株式会社ジッタ

〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目9-12
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <http://www.jitta.co.jp>

お問い合わせは株式会社ジッタ
福井県森林組合連合会またはお近くの森林組合さまへ

RICOH

Customer's Customer Success

～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

リコージャパン株式会社

福井支社 / 福井市御幸 3 丁目 7-15

【営業品目】 林業土木機械・索道工事設計施工・荷役機械・ワイヤロープ・チェーンソー・組合枝打ハシゴ・各種工具

北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸 4 丁目 7 番 7 号
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社中島建機

〒福井市下六条町35号25番地1
☎ 0776-41-0115
☎ 0776-41-0775



松枯れ予防
樹幹注入剤

マッケンジー

ニホンジカ専用忌避剤

ランテクター

卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)
〒105-0013 電話03(5470)8491
FAX03(5470)8495
大阪営業所 大阪市中央区道修町1丁目2番2号(花房ビル)
〒541-0045 電話06(6231)2819
FAX06(6231)7045

● レンタルのニッケン

高性能林業機械 レンタルします!

「J-Forest 様との業務提携を行っております」



▲ ハーベスタ

▲ フォワーダ

▼ グラブプル

福井営業所 〒918-8016 福井県福井市江端町一字大町 24
TEL: 0776-33-7200 FAX: 0776-33-7222

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町 4 丁目 1104 番地
TEL (0776) 24-1217 (代)
FAX (0776) 24-1202 番

事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行



株式会社
ビジュアルソフト

【本社】
福井市八重巻町314番地
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
E-MAIL: info@vss.co.jp URL: http://www.vss.co.jp

営業所
・敦賀営業所
・東京営業所
・名古屋営業所
・金沢営業所

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・
バス・ホテル・旅館の手配

SUKA TRAVEL AGENCY
(有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮 4 丁目 10-17
芦原街道沿い

TEL (0776) 29-0012
FAX (0776) 29-0023

